



2008年3月25日

各位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 次長
鈴村 慎一郎
(TEL. 03-6381-1050)

東南アジアにおける地域統括機能強化について

このたび日立電線株式会社は、子会社である Hitachi Cable Asia Pacific Pte. Ltd. (以下、「ヒタチケーブル・アジアパシフィック社」といいます。)の管理・販売部門を分社化し、東南アジアにおける地域統括機能を強化することとしましたのでお知らせします。

記

1. 地域統括会社設立の目的及び概要

近年、東南アジア地域の経済成長は目覚しく、また、今後も引き続き高い成長率が見込まれており、当社グループの成長戦略上、非常に重要な地域となっております。

当社グループでは、2006年4月に東南アジアにおける販売事業のグループ内再編を行い、ヒタチケーブル・アジアパシフィック社が域内の販売事業を統括する体制を構築しました。しかし、東南アジア各国における経済情勢、市場動向、法令等に関する情報を収集し、迅速な意思決定と事業遂行を行うためには、販売事業のみならず、域内における総合的なガバナンスを担う地域統括会社の設立が必要になっておりました。

そこで今般、ヒタチケーブル・アジアパシフィック社が、シンガポール経済開発庁より「RHQ:Regional Headquarter(地域統括本部)」(注1)の資格を獲得したことを機に、同社から管理・営業部門を切り離し、東南アジア地域のマーケティング・販売業務の統括及び、域内グループ会社に対する総務・経理・ITシステム管理業務等のシェアドサービスを行う地域統括会社として分社化することにしました。

また、統括会社の分社化後に残る製造部門についても、製造事業に特化することにより生産体制最適化を実現し、一層のCS向上を目指して参ります。

当社グループでは、2006年度～2008年度を対象とする中期経営計画「プラン“BEGIN”」において、欧米、中国、東南アジアの3極を軸としたグローバル経営の強化を重点施策に掲げております。今回の東南アジア地域統括会社の機能強化により、3極それぞれの地域で総合的なガバナンスを担う会社が設置されることになり、これまで以上に各地域の市場環境にきめ細かく対応しつつ事業の強化・拡大を推進してまいります。

(注1)：シンガポール政府による地域統括機能強化に関する奨励策。

2. 分社化の内容

2008年4月1日(予定) 地域統括会社となる新会社「Hitachi Cable Asia Pacific (HCAP) Pte. Ltd.」設立。現ヒタチケーブル・アジアパシフィック社の社名を「Hitachi Cable (Singapore) Pte. Ltd.」に変更。

2008年5月1日(予定) 「Hitachi Cable (Singapore) Pte. Ltd.」から、「Hitachi Cable Asia Pacific (HCAP) Pte. Ltd.」に営業・管理部門を事業譲渡。

3. 各社の概要

(1) 現在のヒタチケーブル・アジアパシフィック社の概要 (2007年12月31日現在)

- ①商号 : Hitachi Cable Asia Pacific Pte. Ltd.
- ②主な事業内容 : 電子機器用電線・配線部品、リードフレームの製造販売及び巻線、電線・ケーブル、ゴム製品、半導体材料、情報ネットワーク製品、伸銅品の販売
- ③設立年月 : 1974年7月
- ④本店所在地 : 17, Lok Yang Way, Jurong Town, Singapore 628634
- ⑤代表者 : 取締役社長 南 俊夫
- ⑥資本金 : 16百万シンガポールドル
- ⑦売上高 (2006年度実績) : 226億円
- ⑧決算期 : 毎年12月
- ⑨従業員数 : 390人(2008年2月現在)
- ⑩大株主及び持株比率 : 日立電線(株)83%、日立マグネットワイヤ(株)5%、日立電線ファインテック(株)5%、その他現地資本等7%
(日立マグネットワイヤ(株)及び日立電線ファインテック(株)は当社の100%子会社です。)

(2) 分社化する地域統括会社の概要 (2008年5月1日(予定))

- ①商号 : Hitachi Cable Asia Pacific(HCAP) Pte. Ltd.
- ②主な事業内容 : 巻線、電子機器用電線・配線部品、電線・ケーブル、ゴム製品、半導体材料、リードフレーム、情報ネットワーク製品、伸銅品の販売
- ③設立年月 : 2008年4月1日
- ④本店所在地 : 61 Alexandra Terrace, #05-05 Harbourlink, Singapore 119936
- ⑤代表者 : 取締役会長兼社長 大江 洋 (2008年4月1日就任予定)
- ⑥資本金 : 1百万シンガポールドル
- ⑦売上高 (2008年度予定) : 3億シンガポールドル
- ⑧決算期 : 毎年12月
- ⑨従業員数 : 60人
- ⑩大株主及び持株比率 : 日立電線(株)100%

(3) 分社化後に残る製造会社の概要 (2008年5月1日(予定))

- ①商号 : Hitachi Cable (Singapore) Pte.Ltd.
- ②主な事業内容 : 電子機器用電線・配線部品、リードフレームの製造販売
- ③本店所在地 : 17, Lok Yang Way, Jurong Town, Singapore 628634
- ④代表者 : 取締役社長 藤井 善隆 (2008年4月1日就任予定)
- ⑤資本金 : 16百万シンガポールドル
- ⑥売上高 (2008年度予定) : 1.1億シンガポールドル
- ⑦決算期 : 毎年12月
- ⑧従業員数 : 330人
- ⑨大株主及び持株比率 : 日立電線(株)90%、日立マグネットワイヤ(株)5%、日立電線ファインテック(株)5%

4. 当社業績に与える影響

本件が、当社の連結および個別の業績に与える影響はありません。

以上